

2019 冬期「お釈迦さまの教えの実践法」全 5 回

2019 年年末年始 10 日間宿泊瞑想会期間中の、2018 年(平成 30 年)12 月 29 日(土)から 2019 年 1 月 5 日(土)まで、茨城県浄心庵精舎において、小学校 5 年生の子供 2 名が功德行者として、来庵されました。

二人は、毎朝、礼拝時間には、大長老のご説法をお聴きし、五戒を守りながら、たくさんの功德を積んで過ごされました。早朝、4 時 15 分に食堂へ集合し、朝食・昼食の準備や片付けなどのお手伝いをして、作務の功德行を実践しました。

31 日(日) ~1 月 4 日(金)の 5 日間、午後 3 時から 4 時、精舎内において、「お釈迦さまの教えの実践法～生・老・病・死～ (全 5 回)」講座が行われ、勉強や瞑想などの実践をいたしました。

夕方からは、瞑想堂で、瞑想も実践しました。

講座最終日の翌朝、大長老は、五戒を守り勉強や作務の功德行を一生懸命に頑張った子供たちを称賛し、慈悲の溢れるお言葉とご祝福をなされました。たくさんの功德を積まれた子供たちは、大変喜び、大長老のお導きで回向をして、喜んで帰られました。



子供たちの感想を掲載いたします。

※ お名前とご年齢は、ご両親・本人の了解を得て、掲載させていただいております。

- 前にも何回か来たこともあったけれどいつもとは違って友達の虎太郎君もいっしょに来たので いつもは一人で車でずっと静かにゲームをしたり、寝ていたりしていたけれど今回は虎太郎君がいてとても楽しかったです。浄心庵に来て、着いた時間は 12 時を過ぎていました。次の日朝起きてその時は、サムはほんの少ししかやらなかったけれど前に来たみたいにとっても楽しかったです。

そして次の日からは法友の家で吉田さんから題名の通りお釈迦様の教えについて勉強しました。

前にも何回か勉強をしたこともあるけれどぼくも少しは忘れていて、ふり返りにもなりました。いつもとはちがって虎太郎君もいたのでとても楽しい授業になりました。今までも色んなぶっ教の事について勉強していたけれど毎回やるごとに質問が変わっていてこのぶっ教の勉強に興味がなくならないです。

学校でも悲しいことやつらいこと、こわいときもいつもお釈迦様の事やお釈迦様の教えのことやぶっ教の事について思い出して元気を取りもどしています。ぼくはいつもその仏教の事をととてもすごいと思っています。いつもの日常でもいつも仏教の事を思い出していつもお釈迦様の事をそんけいしています。

そしてこの浄心庵はととてもすごいと思っています。日本人にもわかりやすくミャン

マー人にもわかりやすくしてとてもすごいと思いました。

そしてそのぶつ教をみんなにせつ法して、受けつがれているお釈迦様の教えが守れるようにずっと残り続けてほしいとぼくはいつも願っています。

道上潤一郎 (10) 5年生

- 浄心庵のやることや めいそうのやりかたがよくわかったし回向おぼえてよかった。
 - ・ このところでまだあまりやっていない朝食昼食をつくるのを手つだえてよかった。
 - ・ ここでセヤードーやケーマーナダさんのようなすごい人にあえてうれしかったです。
 - ・ 浄心庵の中で本当にめいそうしていてまだやっと 30 分かなーと思ったらきいてみたらもう 1 時間 30 分くらいやっていたのでびっくりした。
 - ・ 勉強で、学校ではやらない生命のことをやって命はとってもたいせつだけど死んでいくのはしぜんだなということがわかった。
 - ・ あとセヤードーとケーマーナダさんの食事のてつだいをしていっぱいよくをつんだなーと思った。
 - ・ 浄心庵でのルールはちょっときびしかったけどちゃんとすべてまもることができた。
 - ・ じゅんいちろうくんとおかあさんといっしょにあったことがいっぱいはなせてよかったです。
 - ・ あと食事のだいたいがまさかのおふせだったとはしらなかったです。そして知れてよかったです。

知見虎太郎 (11) 5年生

